

いざという時に安心! ふとん屋さんが作った防災マット



防災士、気象予報士
高藤有沙さん

避難所生活が長くなると、睡眠不足に陥る可能性が予想されます。睡眠不足が続くと免疫機能が低下し、避難所で感染症にかかるリスクを増大させます。軽量で寝心地の良い防災マットを所持しておくことは自分や家族の身を守ることにもなります。



マットの角にあるバルブを緩めると、自然に空気が流れ込んで膨らむ。収納時もバルブを緩め、空気を抜きながらクルクルと丸めればOK。



お昼寝に

ふとん屋さんが作った防災マット「ネレリーフネオ」は、キャンプや車中泊でも活躍。サイズ：約幅63×長さ200×厚さ3.5cm/重さ：約1365g/価格1万2200円



キャンプに



車中泊に

避難所で夜を明かした人が口にするのは「床の固さ」や「床からの冷え込み」。コンパクトに持ち運べるマットは、防災用品メーカーやアウトドアブランドから各種登場しているが、これは寝具のトップメーカー「西川」が「寝心地」にこだわって作った防災マットだ。防災マットは「設置・収納簡単、寝心地快適」が大事なポイント。この「ネレリーフネオ」は、マットの角にあるバルブを緩めるだけで、自然に空気が流れ込みマットが膨らむ。充分膨らんだらバルブを閉めて、マットが完成。床からの冷気を遮り、凹凸のあるウレタンフォームが優しく体を包み、「さすがふとん屋さんが作ったマット」を体感させてくれる。しまう時には再びバルブを緩め、空気を押し出すようにクルクル巻いてゆく。「設置・収納が簡単」にできて、「寝心地もいい」となれば、災害時に限らず、キャンプや車中泊などにも使いたくなく、「リビングルームでちょっと横になる時や来客用のふとんとして」も重宝。さまざまな場面で活用しつつ、災害時には強い味方になってくれる。

災害時、ビジネスリュックの中身も大事、命はもっと大事。強力な「浮力機能」付きでビジネスマンを守る防災リュック!

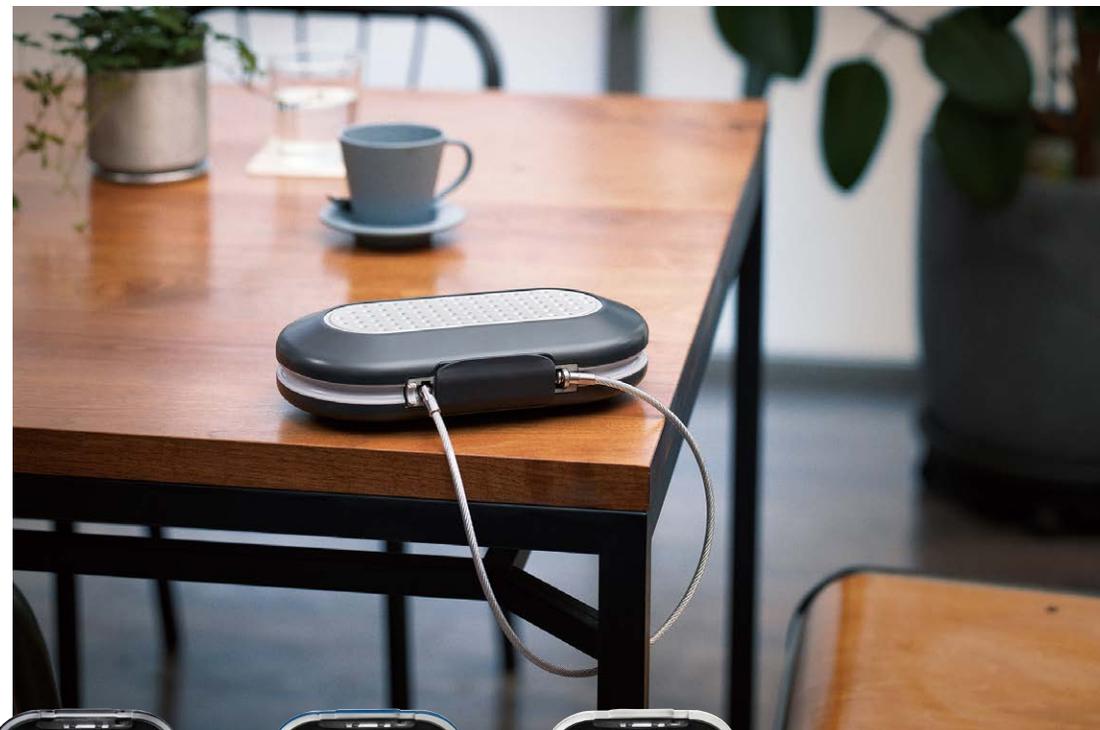


フロートビジネスリュック

ノートPCすっぽり収納。非常時はリュック本体を体の前に、ウエストベルトやチェストベルトで固定。34051 (14インチPC対応) サイズ: W29×D16×H44cm / 価格5万600円。34052 (15.6インチPC対応) サイズ: W30×D20×H47cm / 価格5万6100円

近年頻発している線状降水帯やゲリラ豪雨などの豪雨災害。かつては「めったにない危険」だったモノが、いつの間にか「もしもに備えるべき危険」へと変わってきている。そんな「もしも」に備え、総合バッグメーカーのエースが、防災のプロ「サイボウ」、船舶安全用品メーカー「東洋物産」とともに、3社のノウハウを結集させてた「コラボ製品」が『フロートビジネスリュック』。国土交通省が基準を定める浮力補助具(ライフジャケット)と同等の浮力を持つ「水に浮くビジネスリュック」である。素材はライフジャケットに使われる特殊な浮力材と、ライフジャケットとして初めてエコマークを取得した再生ポリエステル生地。普段は使い勝手のいいビジネスリュックに収めたパソコンやスマホ、資料などを衝撃や雨から守り、緊急時にはチェストベルトやウエストベルト、サイドベルトを活用してリュック本体を体の前に固定。安定した浮遊姿勢を確保し、冷静に救助を待てる。もしもに備えるビジネスマンの強い味方である。

肌身離さず持ち歩けるパーソナルな金庫。盗難・紛失防止ケーブル付き。この安心感は新しい!!



ポータブルパーソナルセーフ5900JAD

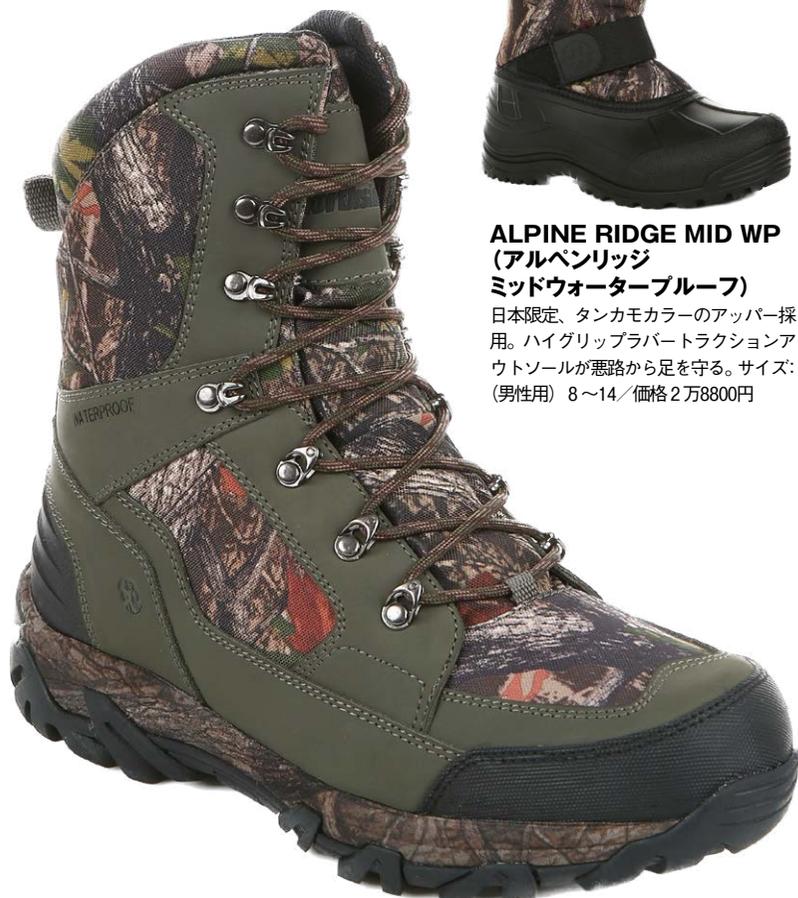
洗練されたデザインの持ち運びできるパーソナル金庫。スマホや鍵、腕時計など貴重品や小物類を保管。4つの数字を自分で設定できるダイヤルロック式。紛失・盗難を防ぐケーブル付き。衝撃吸収・耐水仕様。サイズ: W239×D131×H57mm / 重さ: 約600g / カラー: ブラック・ブルー・ホワイト / 価格6578円

一見、お洒落なメガネケースのようにも見えるが、実は「金庫」である。アメリカカンパニーのセキュリティ製品「グロバルブランド」「マスターロック」の『ポータブルパーソナルセーフ』つまり「持ち運びできる個人用保管庫」である。「頑強で高品質はもちろん、デザインや機能性にもこだわりを持つ」マスターロックらしい洗練されたデザインが目玉を引く。鍵を必要としないダイヤルロック方式で、もちろん4つの番号は自分で設定する。W239×D131×H57mm / 約600gという手持ちサイズなので、スマホ、ルームキー、腕時計など身の回りの貴重品や小物の保管にはピッタリ。ケーブルに置いた本体から延びたケーブルが、ケーブルの足に繋がっているのが分かるだろう。付属のこのケーブルの着脱にもダイヤルロックを活用している。持ち運び時には手提げヒモ、あるいはバッグなどのジョイントで紛失防止に、着席後にちょっと席を外す時は盗難防止にと、活用範囲は広い「パーソナルセーフ」という安心感はいかが。

災害で荒れた路面は危険だらけ。 米国から初上陸のお洒落なアウトドアシューズを タウンユースに、防災アイテムに!

CROSSITE (クロスサイト)

全面にオリジナルカモ柄。断熱性・防水性に優れ、悪路にも強い。サイズ：(男性用) 8~13、(女性用) 6~10/価格(男性用) 2万8800円、(女性用) 2万800円



ALPINE RIDGE MID WP (アルペンリッジ ミッドウォータープルーフ)

日本限定、タンカモカラーのアップパー採用。ハイグリップラバートラクションアウトソールが悪路から足を守る。サイズ：(男性用) 8~14/価格2万8800円



LEAVENWORTH (レヴンワース)

ボトムは防水仕様、アジャスタブルフックが付いたブーツ。サイズ：(男性用) 7~14、(女性用) 6~10/価格(男性) 0万0000円、(女性用) 0万0000円



BUCKMAN II (バックマン2)

断熱性・防水性に優れ、悪路にも強いタフさとともに、タウンユースとしても使えるトレッキングシューズとして、アメリカ国内でも人気。サイズ：(男性用) 8~13/価格2万7800円

写真のシューズすべてにあしらわれたカモ柄、アメリカのシューズブランド「ノースサイド」のオリジナルで、「ライセンス登録もされている「ノースサイド・デイブレイク・カモ柄」である。そのノースサイドが、ついに日本初上陸。本国では、トレッキングシューズからスニーカー、サンダルまで幅広いアイテムを展開しているが、日本ではこのオリジナルカモ柄を採用したモデルに特化してラインナップ。ちょっとワイルド、かつお洒落なシューズは、アウトドアはもちろん、タウンユースや野外フェスなどでも目を引きそうだ。トレッキングシューズとしても軽量かつ防水性・耐熱性に優れた靴底にはぬかるみでも滑りにくいラバー性トランクシオンアウトソールや、さまざまな地形に対応するハイグリップラバートラクションアウトソールを採用し、しっかりと足を守ってくれる。休日にはアウトドアや街歩きに、災害時は足を守る防災キアとして期待したい。2024年8月から「ノースサイドジャパン」公式オンラインストアで販売開始。

津波に水害、海難……究極の “浮かぶ避難シェルター”は、自動膨張で すぐに使える屋根付きゴムボート!!



EX.自動膨張救命いかだ(4人用)

ケースのロープを引くと2分で、縦横127×高さ120cmの「水に浮かぶ屋根付き避難シェルター」ができて上がる。収納サイズ：(コンテナ) W75×D32.5×H48cm、(キャリーバッグ) W68×D28×H43cm/重さ：(コンテナ) 32kg、(キャリーバッグ) 26kg/価格(コンテナ) 26万9500円、(キャリーバッグ) 25万3000円

津波を伴った地震や近年各地で発生している集中豪雨による水害のニュースに接すると、具体的に水難を想定した防災アイテムの必要性を感じる。メテックスが販売する「自動膨張救命いかだ」は、究極の水難対応アイテムだ。収納ケースに付いている7mのロープを引くと自動的にガスボンベが作動し、わずか2分で「天蓋付きゴムボート」ができて上がる。ボート底部には転覆を防ぐ安定フィン、屋根のてっぺんには標識灯。ボート内には室内灯と窓、水を確保する雨水貯水タンクもある。浮き輪やボートを安定させるシーアンカーのほか、防水懐中電灯や2種類の発煙筒、空気ポンプなどの非常用アイテムも装備。広い搭乗口は二重ジッパーで防水密封でき、安全な空間を確保。最初に引いたロープは係留ロープになる。収納ケースは「コンテナ」と「キャリーバッグ」の2タイプ。4・6・8・10人用のほか、大人数用の受注生産も行っている。船舶用国際規格「ISO 9650・2/3」適合のこの「浮かぶ避難シェルター」、価格も超格安だ!